

**学校教育目標**

かがやけ はばたけ こまぼっ子 学びのその先へ

めあてをもつ  
自分のめあてをもち ねばり強く取り組み振り返る

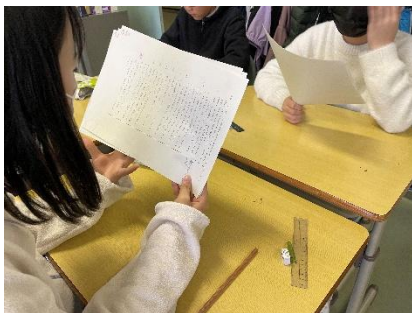
考えをもつ  
自分の考えをもち 相手の考えを理解し伝え合う

よさに気付く <重点教育目標>  
自分のよさに気付く 相手のよさをみとめ学びに生かす

## 駒場小学校の研究

企画運営部（研究担当）佐郷谷 晶子

駒場小学校では、今年度「自分の考えをもち、相手の考えを理解し、伝え合う子どもの育成」をテーマに研修に取り組んできました。昨年度の取組や児童アンケートなどから「自分の考えを伝える力」が課題であると考えられました。そこで、より自己肯定感を高め、自分の意見を表現する力を高めるために、国語の「話す・聞く」内容を通して、立場や意図を明確にしながら話し合い、考えを広げたりまとめたりする授業実践に取り組みました。全教員が授業を公開して、その後改善点を話し合い日常の授業に生かしてきました。一人一人で考える場面はもちろん、ペアやグループなどの形態で積極的に自分の考えを伝える姿がどの学年でもみられました。



### 5年生「よりよい学校生活のために」

5年生はこの学習で「駒場小学校のみんなのよさに気付いて仲良しの輪を広げるために何ができるか考えよう」をテーマにして話し合い、ポスター掲示やなかよしBOXで意見募集、ふれあい集会の実施等全校へ向けた取組に広がっていきました。

今後大切になっていく多様な学びに向けて、これからの時代を生き抜いていくために必要な資質・能力を伸ばし「何を学ぶか」から「どのようにして学ぶか」そして将来「何ができるようになるか」、こうした子どもたち一人一人の成長を見据え、自己有用感を高められるように、教職員一同で共通理解して取り組んでいくことが重要と考えています。来年度も、駒場小学校児童の表現力の育成や学力の向上を目指して研修を進めてまいります。



3年生 意見を分類する様子

その他、行事予定や教育活動については駒場小HPをご覧ください